

常任委員会 視察報告

民生福祉常任委員会

平成29年11月6日～8日

《広島県廿日市市》

市民課窓口業務の民間委託について

廿日市市では、庁内の窓口業務等の民間委託を積極的に進めており、市民課窓口業務も平成二十六年年度から委託しています。住民票等の各種証明書の発行や戸籍届け出等の単純業務を委託することで、専門的な判断を伴う複雑で困難な業務や新たな行政課題に職員が集中できるなどの効果があります。また、繁忙期等の体制が見直され、待ち時間の短縮など安定した市民サービスを提供できるようになったとのことです。

人口減少社会で人員が限られる中、最小経費で最大効果を上げる観点から、外部資源の活用を見極めながら効率的に処理



視察中の委員

していくことが重要だと感じました。

《香川県丸亀市》 まる育サポートについて

近年、子育て家庭が直面する悩みや相談等は多岐にわたり、複数の相談窓口が設けられた結果、利用者が相談の糸口を掴みにくい状況となっていました。まる育サポートは、妊娠期から十八歳までの子育て期を長期的かつ切れ目なく支援する総合相談窓口で、子育て全般か

ら夫婦の離婚問題などで多様な相談に対応し、内容によっては医師や大卒の専門相談員につなげています。また、相談内容を記録し庁内の複数の部署で共有することで、子供の状況や成長段階に応じた支援を適切に実施できる体制を整えています。核家族化や地域離れが進む中で、安心して子育てができるための重要な要素であると感じました。



丸亀市役所にて

市民に開かれた議会を目指し

平成二十九年十一月二日に十和田工業高校二年生との意見交換会が開催されました。この意見交換会は、次世代を担う高校生が議員との意見交換を通して議会や議員の役割を理解し身近に感じ、議会や市政への関心を高めるとともに、有権者としての権利と責任を自覚し政治や選挙に対する意識を高揚させることを目的に昨年度から開催されています。当日は、議会や議員活動、市の人口減少対策など、さまざまな話題で意見を交わしました。

意見交換会を終えて

生徒の感想

・議員は市民から選出されたとても責任が重い仕事だと感じました。将来の有権者として、今後は市政に関心を持ちます。

・国立公園の発展や少子高齢化対策など、市をより良くしようとしているのがわかりうれしく思いました。

・市の未来を変えるには積極的に若者も選挙に参加する必要があることを知りました。

議員の感想

・高校生が政治や社会に関心を持つための意見交換会ですが、自身にとっても、生徒の思いに伝えられるようにと勉強し、また考えさせられる場となっています。

・緊張しながら質問をしていたので、議員生活の思い出話などをしてあげたところ、生徒の一人が「議員になりたい!」と言っていたので驚きました。

